

2023. 1. 8

No.033

## 「2022年度営業関係施策（その2）」について

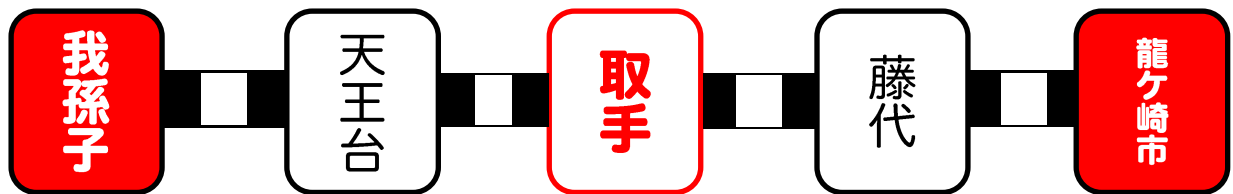
## 取手駅：販売体制の見直し（出札閉鎖）の提案を受ける！

昨年12月15日、東京地本は首都圏本部より2022年営業関係施策（その2）について提案を受けました。内容は、効率的でより生産性の高い業務執行体制を構築し、グループの持続的成長につなげていくため、駅の運営体制の見直しを行うというものです。その中で、取手駅について以下のように提案されました。

## 取手駅：販売体制の見直し（出札閉鎖）

- ・営業：3徹1日勤→3徹（日勤△1）
- ・2023年3月1日実施

この間取手駅では、東口の出札が閉鎖され、切符をお求めのお客様は西口の窓口まで来られていました。しかし、今後は取手駅から出札窓口がなくなり、切符の購入や変更・払い戻しのお客様は、我孫子駅か龍ヶ崎市駅まで行かなくてはなりません。



※出札窓口なし

※出札窓口なし

これではサービスの低下であり、会社の言う地域のみならず、お客様からの信頼を高められるのでしょうか？

また、東口窓口閉鎖の際も多くの苦情がありました。今回は完全な窓口廃止ですので、さらに多くの苦情が寄せられることが予想されます。地域の顔である駅はこれで良いのでしょうか？

働きやすく、お客様にとっても  
使いやすい駅とするため、  
現場から声を上げていこう！！

